



# 信濃教育会140年記念事業



## 県歌『信濃の国』を訪ねて

大好評だった臨地講習「信濃の国探訪」の講師  
宮下健司先生が再び登場!!



元 八十二文化財団理事  
元 若槻小学校校長  
元 県立歴史館総合情報課長  
元 長野県史常任編集委員

誰もが知っている県歌『信濃の国』が  
作曲された時代背景と歌詞に歌い込ま  
れた自然や事物、歴史のレクチャー

日本が近代国家としての歩を進めてきた明治19（1886）年、信濃教育会は全県組織として設立されました。新しい教育を目指そうとする機運が高まる一方で、世の中は日清戦争後の軍歌に象徴される戦勝ムードが漂い、また、県民の間では筑摩県との合併にまつわるわだかまりが生じていました。これを憂いた信濃教育会会長であり長野県師範学校長を兼務していた正木直太郎は、師範学校に唱歌の作曲を依頼します。

明治32（1899）年、作詞 浅井冽、作曲 北村季晴による『信濃の国』が誕生しました。その後、県民に広く歌いつがれてきた『信濃の国』は、昭和43（1968）年、長野県歌に制定されることとなりました。

令和8（2026）年、信濃教育会は140年を迎えます。同年、長野県は合併以来150周年の節目の年となります。そこで、県民に広く親しまれている県歌『信濃の国』に焦点を当て、歌詞にある自然・歴史・文化・産業・人物などについて学べる講座を開設することにいたしました。



第1回 6月 6日（土）講義 信濃教育会館

14:00～16:00（休憩を含む） 信濃教育会 2F 講堂で講義（講義資料配布）

第2回 10月 17日（土）臨地講習 北信地区

2回セットの  
講座となります

### 臨地講習コース

9:00 長野市立城山小学校集合 開講式（大型バス乗車）→ 歌が丘『信濃の国』歌碑 → 妻科 → 浅井冽旧居跡 → 久米路橋 → 千曲市 長楽寺 → 昼食（各自持参 雨天時車中）→ 松代象山神社 → 須坂市 製糸王旧越寿三郎 → 15:30 城山小学校着 16:00 解散 閉講式（受講修了証のお渡し）

### point 1

講義と臨地講習をセットした豪華な講座内容

- 1 回目は豊富な写真、豊かな知識と研究に基づいたセミナー
- 2 回目は現地を訪ね、自然、歴史、文化に学ぶ充実のひととき

### point 2

『信濃教育』1・3月号の執筆内容をより具体的に

宮下先生連載の雑誌『信濃教育』から県歌『信濃の国』を取り上げ、その裏話や秘話について長野県史第一人者自身が語る

### point 3

教員、一般どなたでも参加できる生涯学習講座

人気講師としてご活躍中の宮下先生をお迎えし、140年記念事業として教員以外の一般の方にもご参加いただける講座を開設

### 連絡事項

- ①募集人数 40名程度
- ②参加要件 原則、第1回と第2回の両方に参加できる方とさせていただきます。ただし、1回目のみ希望される方は下記受講料でご参加いただけます。
- ③受講料 信濃教育会会員・・・無料  
一般の方・会員外・・・5,000円（1回目参加受講料1,000円）
- ④交通費 集合場所までの交通費は実費をお願いします。  
2回目講座の大型バス利用料金は、別途参加者で集金させていただきます。

申込 二次元コードからGoogleフォームでお申し込みください。  
締切 5月27日（水）  
連絡先 お問い合わせやお申込後の連絡等は下記へお願いします。  
〒380-0846 長野市旭町1098 信濃教育会  
TEL：026-232-5201 FAX：026-232-7132  
mail：rikarika@shinkyu.or.jp  
担当 宮下（教科用図書研究部）



③集合時間やコース、持ち物などの詳細につきましては、メールでご連絡します。

2026.4.13 ver.3

